

特集

委員会活動レポート

令和5年第4回定例会Pickup案件

- ・ 令和6年4月より総合政策部など新たな部署が誕生
- ・ 令和6年10月より市民活動センターがオープン
- ・ 非課税世帯や子育て世帯への支援や子ども医療費の増額に伴う追加補正



CONTENTS

|                                |      |
|--------------------------------|------|
| 特集 委員会活動レポート .....             | P.2  |
| 令和5年第4回臨時会、令和5年第4回定例会の結果 ..... | P.5  |
| 一般質問（12人23項目） .....            | P.8  |
| 議会活動報告 .....                   | P.15 |
| 令和6年第1回定例会の予定 .....            | P.16 |

擬態

榊原 今日子

SAKAKIBARA Kyoko

名古屋芸術大学 芸術学部

2022年度 卒業制作

# 特集 委員会活動レポート

## 総務常任委員会

日程 令和5年10月23日～24日

視察先 鳥取県米子市、島根県雲南市

委員 浅利 公恵委員長、沢田 哲副委員長、  
神田 薫、さいとう 裕美、梅村 真史、伊藤 大輔

同行 総務部次長

## デジタルを使った サービスの向上について調査

### 調査目的

**テーマ：DX推進の取組** 自治体が行う行政サービスについて、デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させるとともに業務の効率化を図り、職員数が減少する中、限られた人的資源を行政サービスの更なる向上につなげていくことが求められています。

そこで、すでにDX推進計画を策定し、推進している先進地を視察しました。

### 先進地の現状は・・・

**鳥取県米子市** 令和4年3月に「米子市DX推進計画」を策定し、DX推進に合わせ組織体制を見直すとともに、スマート窓口システムや保育園業務支援システムの導入により、大幅に市民及び職員の負担軽減が図られている。

### 調査を終えて・・・(主な意見)

- ・DX推進には“組織体制”と“人材確保や育成”の取組が重要と感じた。
- ・デジタル、アナログ両方の対応の必要性や、スマホ、パソコンの取扱説明会の実施の有効性を認識した。
- ・保育園業務支援システムは、本市にも保育園や学校で導入することにより、保護者、保育士、教員の負担軽減につながるのではないか。



## 市民が主役のまちづくりを調査

### 調査目的

**テーマ：地域自主組織による小規模多機能自治の取組** 自治会による地域コミュニティの維持が困難になりつつある状況を踏まえ、市内全域に結成された地域自主組織による小規模多機能自治の先進地を視察しました。

### 先進地の現状は・・・

**島根県雲南市** 6町村合併による行政との距離及び過疎高齢化による地域コミュニティの維持が困難に直面したため、「地域自主組織」を組織化し、小規模ながらも様々な機能をもった特色ある住民自治を実践している。

### 調査を終えて・・・(主な意見)

- ・自立した活動運営を行うためには“旗振り役の発掘”、“団体へのサポート”、“財政支援”が必要。
- ・過疎対策事業債を利用した事業展開であるため、財政面での難しさを再確認した。
- ・自治会によっては運営が難しいところもあるため、各地域で問題点・課題がでてくるとよい。

※DX（デジタルトランスフォーメーション）とは..デジタル技術の浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること



令和5年10月

視 察

委員会ごとに先進地を視察し、先進事例や現状抱えている課題などを担当の方からお聞きしました。

令和5年9月

各常任委員会

視察テーマ・視察地を選定するとともに、本市の状況や課題を調査し、市当局より説明を受けました。

## 福祉教育常任委員会

日 程 令和5年10月16日～17日

視察先 大阪府阪南市、大阪府堺市

委 員 まみや 文枝委員長、福岡 康副委員長、  
大野 厚、永津 正和、清水 晃治、川淵 康宏、ひろた 幸治

同 行 福祉部長

## 地域で支えあう支援を調査

### 調査目的

**テーマ：重層的支援体制** 地域住民が抱える課題が複雑化、複合化する中で、従来の属性別支援体制では対応が困難であり、包括的な支援体制を円滑に構築できるような仕組みづくりが求められています。

そこで、ひきこもり8050問題をはじめ、対象者の属性を問わない相談支援として、市全体で相談者本人に伴走し、寄り添いながら、地域で支えあう支援体制の構築について、先進地を視察しました。

**テーマ：基幹相談支援センター** 本市では令和5年4月、社会福祉協議会に「障害者総合相談支援センターきたなごや」が開設されました。障害を取り巻く状況は常に変動しており、基幹相談支援センターは状況を見極めながら、地域の実情に応じた効果的・効率的な整備を進めていく必要があります。

そこで、障害者が住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるように、個別の支援をしながら地域力の向上につなげる取組について、先進地を視察しました。

### 先進地の現状は・・・

**大阪府阪南市：重層的支援体制** くらし丸ごと相談室を設置、断らない相談を実施、福祉部局だけでなく関係部署が集まり会議が開催されている。支援が必要な方を近くで見守ってくれている地域の存在が大きいとのこと。

**大阪府堺市：基幹相談支援センター** 各区役所内に基幹相談支援センターを設置。地域の相談支援従事者の人材の確保・育成が行われている。市民個々の声を聞く「つぶやきシート」を活用している。

### 調査を終えて・・・(主な意見)

- ・ 複雑化・複合化した市民の暮らしに関する相談を、庁内の他部署や関係機関が連携し、市民の相談に横断的に取り組み解決する、阪南市の迷ったらまずここへの「くらし丸ごと相談室」また、堺市の市民個々の声として活用している「つぶやきシート」を本市も導入しては。
- ・ これからの福祉政策には、部署に関係なく職員の能力を高める人材育成・確保及び補助金等予算の確保が求められる。
- ・ 支援者に対する支援の取組が結果として支援を受ける方の利益につながる。



### 令和5年11月 報 告

各委員長は視察、討議結果を議長に報告するとともに本会議において議場にて報告しました。



### 令和5年10、11月 委員間討議

視察を受けて、委員同士で意見交換を実施しました。





(左から建設常任委員会、福祉教育常任委員会、総務常任委員会)

## 建設常任委員会

**日程** 令和5年10月18日～19日

**視察先** 東京都日野市、埼玉県三郷市

**委員** 井上 一男委員長、上野 雅美副委員長、  
熊澤 真澄、桂川 将典、渡邊 麻衣子、つるた りえ、小村 貴司

**同行** 建設部長

### 街なかの農業を調査

#### 調査目的

**テーマ：都市農業** 農地面積と農家戸数は都市化の進行、相続などにより年々減少しています。都市農地は市民の暮らしに大きく関わっており、「農」を活かしたまちづくりや、農地を利用した防災に力を注いでいくことが重要であるため、都市農業の先進地を視察しました。

#### 先進地の現状は・・・

**東京都日野市** 農地の保全、災害への対応等を掲げる農業基本条例を制定し、農業振興の取組、「農」を活かしたまちづくり、農地を利用した防災等を実施している。

#### 調査を終えて・・・(主な意見)

- ・農業体験や生産者支援の場としての拠点施設があると良い。
- ・農業支援を国・県に要望していくべき。
- ・農業経験が有り無しにかかわらず、農の学校を開催し、農業に興味を持ってもらい、若手農業者の育成をしていくと良い。
- ・農業を収益化できるよう6次産業化を進める枠組み作りが必要。行政としての協力も必要では。



### 誰でも遊べる公園を調査

#### 調査目的

**テーマ：インクルーシブ公園** 本市では、インクルーシブ公園やインクルーシブ遊具の整備がされておらず、障害のある子どもや車いすを利用している子どもが安心して遊べる場が少ない状況です。そこで、誰もが安心して遊べるインクルーシブ公園の先進地を視察しました。

#### 先進地の現状は・・・

**埼玉県三郷市** 緑の基本計画策定をきっかけに、大学と共同研究を実施。障害児施設の関係者にもヒアリングを行い、車いす利用者も楽しめる複合遊具などを配置したインクルーシブ公園を整備した。

#### 調査を終えて・・・(主な意見)

- ・公園を維持管理するには市民の理解と協力が大切。導入検討の際は、設置場所の選定・財源確保・利用率の向上などを有識者、関係者、地元の人達と意見交換をしっかりと行うことが必要。
- ・維持管理のコストを下げつつ、インクルーシブな遊び場へ少しずつでも切り替えていけると良い。
- ・既存の公園にインクルーシブ遊具を設置するにしてもガイドラインが必要。しっかりと話し合うべき。

※インクルーシブとは...「包摂的な」「包括的な」「すべてを包み込む」を意味する。



#### 今後の議員活動に向けて・・・

今回の視察は平成27年以来、8年ぶりとなりました。事前に本市の状況を調査して臨んだ行政視察は、大変有意義でした。また、委員間討議は本市議会では初めての試みでしたが、さまざまな考えを共有することができました。今後は委員会での質疑や会派の活動等で、議員それぞれの立場で活かしてまいります。

# 令和5年 第4回臨時会 報告

令和5年第4回臨時会が10月3日に招集され、以下の議案を審議しました。

| 議案番号   | 議 案 名                          | 議決結果         |
|--------|--------------------------------|--------------|
| 議案第61号 | 工事請負契約の変更について（文化勤労会館屋根外壁等改修工事） | 全員賛成<br>原案可決 |

# 令和5年 第4回定例会 結果

会期 11/30～12/22 23日間

補正予算 ..... 4件  
 条例の制定 ..... 3件  
 条例の改正 ..... 13件  
 条例の廃止 ..... 1件

市道の認定 ..... 1件  
 指定管理の指定 ..... 10件  
 人事案件 ..... 3件

| 議案番号   | 議 案 名                                                            | 議決結果         |
|--------|------------------------------------------------------------------|--------------|
| 議案第62号 | 北名古屋市組織機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について                               | 全員賛成<br>原案可決 |
| 議案第63号 | 北名古屋市市民活動センターの設置及び管理に関する条例の制定について                                | 賛成多数<br>原案可決 |
| 議案第64号 | 北名古屋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について | 賛成多数<br>原案可決 |
| 議案第65号 | 北名古屋市職員の給与に関する条例の一部改正について                                        | 全員賛成<br>原案可決 |
| 議案第66号 | 北名古屋市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について                          |              |
| 議案第67号 | 北名古屋市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について                        |              |
| 議案第68号 | 北名古屋市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について                               |              |
| 議案第69号 | 令和5年度北名古屋市一般会計補正予算（第6号）について                                      |              |
| 議案第70号 | 北名古屋市災害応急対策又は災害復旧のため派遣された職員に対する災害派遣手当等の支給に関する条例の一部改正について         |              |
| 議案第71号 | 令和5年度北名古屋市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について                                |              |
| 議案第72号 | 北名古屋市国民健康保険税条例の一部改正について                                          | 賛成多数<br>原案可決 |
| 議案第73号 | 令和5年度北名古屋市介護保険特別会計補正予算（第2号）について                                  |              |
| 議案第74号 | 北名古屋市在宅介護者支援金支給条例の廃止について                                         |              |
| 議案第75号 | 北名古屋市遺児手当支給条例の一部改正について                                           |              |
| 議案第76号 | 北名古屋市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について                        |              |
| 議案第77号 | 北名古屋市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について                |              |
| 議案第78号 | 北名古屋市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について                     | 全員賛成<br>原案可決 |
| 議案第79号 | 指定管理者の指定について（北名古屋市総合福祉センターもえの丘）                                  |              |
| 議案第80号 | 指定管理者の指定について（北名古屋市井瀬木児童館）                                        |              |
| 議案第81号 | 指定管理者の指定について（北名古屋市鹿田児童館）                                         |              |
| 議案第82号 | 指定管理者の指定について（北名古屋市六ツ師児童館）                                        |              |
| 議案第83号 | 指定管理者の指定について（北名古屋市宇福寺児童館）                                        |              |
| 議案第84号 | 指定管理者の指定について（北名古屋市久地野児童館）                                        |              |

| 議案番号   | 議 案 名                          | 議決結果         |
|--------|--------------------------------|--------------|
| 議案第85号 | 指定管理者の指定について（北名古屋市熊之庄児童館）      | 全員賛成<br>原案可決 |
| 議案第86号 | 指定管理者の指定について（北名古屋市九之坪児童館）      |              |
| 議案第87号 | 指定管理者の指定について（北名古屋市鍛冶ヶ一色児童館）    |              |
| 議案第88号 | 指定管理者の指定について（北名古屋市沖村児童館）       |              |
| 議案第89号 | 北名古屋市空家等対策協議会条例の一部改正について       |              |
| 議案第90号 | 北名古屋市空家等の適切な管理に関する条例の一部改正について  |              |
| 議案第91号 | 市道路線の認定について                    |              |
| 議案第92号 | 北名古屋市体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正について | 異議なし         |
| 議案第93号 | 人権擁護委員の候補者の推薦について              |              |
| 議案第94号 | 人権擁護委員の候補者の推薦について              |              |
| 議案第95号 | 人権擁護委員の候補者の推薦について              | 全員賛成<br>原案可決 |
| 議案第96号 | 令和5年度北名古屋市一般会計補正予算（第7号）について    |              |

色の付いている議案をピックアップし具体的にどう変わるのかを(P.6～7)に掲載しております。

全ての議案内容は、  
北名古屋市ホームページの  
「議案・請願とその審議結果」を  
ご覧ください。



# マチイロ

議会だよりが  
アプリで読めます。



## こんな質問が 出ました

**Q** 市民協働の所管を総務部から生活安全部に変更する狙いは。

**A** 地域力の強化が目的。効率的で厚みのある支援体制を築くことができると考え、市民主体のまちづくりを進めていく。

**Q** 市民活動センターは全庁的なバックアップ体制が必要では。

**A** 全庁的な支援体制の構築が必要と考えている。各課に担当者を設置するなど、複合的な支援体制を検討する。

## 新たな部署

組織機構改革 令和6年4月

### 総合政策部

[政策調整課・秘書広報課・人事課・情報推進課]

公共施設の適正化、借地問題など課題解決に向け振り役として行財政改革を断行します。

DXを進め、さらなる市民の利便性向上を図るとともに、行政事務効率化による市民サービスの質的向上の好循環を目指します。



### 生活安全部

[危機管理課・環境課・まちづくり推進課]

防災環境部に市民活動推進室を統合し、市民・行政がともに主体となることで、地域の防災、交通安全、防犯体制の強化を図り、さらなる安全・安心なまちづくりを行います。



### 福祉こども部

[社会福祉課・高齢福祉課・子育て支援課・保育課・こども家庭課]

こども家庭庁の創設や、新たな子育て政策に速やかに対応し、実施計画重点プロジェクト「子ども・子育て支援の充実」を推進するため、福祉部の体制を一部変更します。



## 東西庁舎の配置替え

### 東庁舎 福祉教育

福祉関連課を東庁舎に集約し、福祉と教育の庁舎とすることで、さらに厚みのある重層的支援体制を構築します。

### 西庁舎 建設

建設部を西庁舎に集約することで、庁舎間の移動問題を解消し連続性のある申請・事務が可能となります。

## Pick up

議案第62号  
北名古屋市組織機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例について  
令和6年4月より  
総合政策部など新たな部署が誕生

議案第62号 北名古屋市組織機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について



## こんな質問が 出ました

**Q** 個人でも、ふらっと立ち寄れる場所になるか。  
A カフェもあり、だれでも気軽に立ち寄れ、たくさんの人と関われる場所となる。

**Q** これまでのワークショッップで出た提案で採用されたものは。  
A 「コーヒー片手に勉強がしたい」「キッズコーナーが欲しい」といった声を取り入れられている。

旧西図書館跡は、共創のまちづくり推進の拠点として“北名古屋市民活動センター”になります。

**目的** 市における多様な主体が協力し、新たな価値を創造する共創のまちづくり活動を支援し、持続可能な地域の発展と魅力向上につなげるため、北名古屋市民活動センターを設置する。

**開館時間** 午前9時～午後9時

**休館日** 月曜日（祝日を除く）、年末年始

**利用料**

|             | 午前9時～午後1時 | 午後1時～午後5時 | 午後5時～午後9時 | 1時間あたり |
|-------------|-----------|-----------|-----------|--------|
| イベントスペース※   | 5,000円    | 5,000円    | 5,000円    | －      |
| コワーキングスペース※ | 5,000円    | 5,000円    | 5,000円    | －      |
| クリエイティブスタジオ | －         | －         | －         | 1,000円 |
| ミーティングルーム   | －         | －         | －         | 500円   |

※占有使用する場合に限る。

※イベントスペース（占有使用）、コワーキングスペース（占有使用）、クリエイティブスタジオ、ミーティングルームの使用にあたっては、事前登録が必要



## Pick up

議案第63号 北名古屋市民活動センターの設置及び管理に関する条例の制定について  
**令和6年10月より市民活動センターがオープン**



## こんな質問が 出ました

**Q** 子ども医療費が1億円以上も増加した原因は。  
A コロナの5類移行、生活の変化で学級閉鎖等も散見されたことから医療費が増加したと考える。

**Q** 子育て世帯に支給するギフトカードの選定理由は。  
A 全国利用店舗数が多いこと、（電子ではなく、紙媒体のため家庭内で分けての使用も可能なことから、使い勝手が良いと判断した。

### 庁舎配置替え事業

376万円

東庁舎2階執務室改修工事など

### 子ども医療費

1億759万円

医療機関の受診増加による子ども医療費の増額

### 生活保護費

7,038万円

生活保護者の増加に伴う生活保護費の増額

### 教育支援センター管理費

750万円

教育支援センター「パレット」を東庁舎分館から移転するための改修工事（移転は令和6年4月から）。

### 中学校整備事業費

453万円

師勝中学校の普通教室が不足するため、特別教室（コンピュータ室）改修工事費用

### 非課税世帯に対する重点支援臨時給付金支給

5億376万円

住民税非課税世帯に対し1世帯あたり7万円を支給

### 物価高騰対策子育て世帯支援

1億3,648万円

18歳以下の子ども1人あたり8,000円分のギフトカードを支給



## Pick up

議案第69号 令和5年度北名古屋市一般会計補正予算（第6号）について  
議案第96号 令和5年度北名古屋市一般会計補正予算（第7号）について  
**非課税世帯や子育て世帯への支援や子ども医療費の増額に伴う追加補正**



# 一般質問

## 一般質問とは

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容がありますか？

一般質問の内容を動画で視聴できます。市ホームページの「市議会」から『議会録画中継』を選択してご覧ください。

## 建設

### マンションの適正管理の対策、計画整備と条例化を

桂川 将典（市政クラブ）

高経年マンションの急増や、所有者の高齢化に伴う管理組合の弱体化など、維持管理の適正化、再生に向けた取組強化が課題とされている。

マンションは十数年に一度の大規模修繕を要するが、資金不足により築30年以上マンションで適切な修繕が実施できていない可能性がある。国土交通省は指摘しており、長期修繕計画と修繕積立金が大きな課題となる。

自治体が適正化推進計画を作成したり、条例化することで、助言・指導・勧告だけでなくマンション管理計画の認定や、管理状況の届出の義務付けが可能となる。他市町村では進めているところがあるが、本市の考えは。

#### 施設管理課長

市内46件のマンションのうち、築40年以上が7件、10年後には14件となる予想。

本市も計画の策定を進めなければなら

ないと考えます。条例化は、計画に基づく認定業務の動向と情報収集を図り、状況をみて検討を進める。

マンションの適正管理には、管理組合、組織の確立が重要と捉えている。実態調査を行い、条例施行の際は効果があがるよう対策に努める。

#### その他の質問

市街化区域内の雨水対策の強化促進について



## 教育大綱について

福岡 康（市政クラブ）

教育大綱は、学術及び文化の振興に関する総合的な施策であり、地方公共団体の長が定め、総合教育会議において協議するものとされている。本市においては第2期北名古屋市教育大綱を、平成31年度から令和5年度までの5年間を計画期間として策定したが、今年度をもって計画期間が満了を迎える。

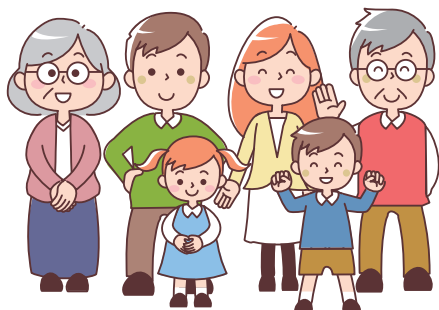
①第2期計画期間の満了にあたり、その取組結果をどう捉えているか。

②第3期北名古屋市教育大綱策定に向けての取組は。

③教育では人と人との繋がりが必要。教育をどのように進めていくか。

## 教育長

①コロナという予測困難な事態が生じたが、ICTの活用で緊急事態にも学びの保障に取り組める環境が整った。文化芸術・スポーツの分野では、制限の中での見直しや必要な活動が最適化して進められたことが成果。



## その他の質問

■ 中学校部活動の地域移行について

②本市の2つの基本的方向性である「社会を生き抜く力の育成と子育て支援の充実」と「学校・家庭・地域の協働による絆づくりと地域を担う人づくり」は継承していく。

③教育は人づくり。家庭の機能が発揮できるよう、家庭の教育力を再生し、人づくりに繋げていく。

## 自治体向けフードシェアリングサービス導入について

まみや 文枝（公明党）

フードシェアリングとは、事業系食品ロスの削減に向け、売れ残りなどが発生している地域の店舗と、食品ロスの削減に取り組みたい住民とをマッチングする、新しい形の取組である。店舗側は商品を廃棄せずに販売でき、消費者は低価格で購入できるなど双方にメリットがあり、この取組に自治体も積極的に関わっていく必要があると感じる。

本市はこれまでの食品ロス削減活動により、市民の意識は着実に高まっていると感じるが、フードシェアリングサービスの取組についての見解は。

## 環境課長

フードシェアリングは、食品ロスの削減、特に事業系ごみの削減につながる取組であると認識している。

現在、市では事業系ごみのうち、食品廃棄物の資源化に民間事業所と連携のうえ取り組んでいるが、フードシェ



## その他の質問

■ SDGsから考える食品ロス削減について

アリングを併せて行うことで更なる削減効果が期待でき、飲食店等の事業者支援にも繋がるものと考えられることから、先進自治体での事例等を研究しながら、施策の展開を検討していく。

## 子宮頸がんワクチン接種の現状と推進について

さいとう 裕美（公明党）

令和4年度にHPVワクチンの積極的勧奨が再開されており、将来の子宮頸がん罹患を減らすためには、この機会に接種を進める必要がある。

①接種率の伸び悩みの原因は。

②令和6年度に接種期限を迎える高校一年生から27歳相当の未接種者に最終期限の通知を送るべきでは。

③接種の有効性が十分に伝わっていないと感じるが、あらゆる手段で対象者の不安を払しょくする啓発を行うべきでは。

④令和5年4月から2回接種のワクチンを接種開始しているが、情報の格差を生じないよう周知・啓発を。

## 健康課長

①過去の副反応報道を未だ不安に感じている方が多いこと、リスクに対する十分な情報がなく接種の判断に悩む方がいると考える。

②広報、ホームページ、公式LINE

等で終了期限を周知するよう検討する。

③効果とリスクを理解して接種の判断をしていただけよう周知・啓発するとともに、20歳以上の方には、子宮頸がん検診の受診勧奨を行う。

④学校教育課と連携し、保護者への効果的な情報提供の周知・啓発方法を検討する。

## その他の質問

肺炎球菌ワクチン接種の現状と今後について



## 福祉

## 認知症に対する取組について

上野 雅美（立憲民主党）

令和5年6月成立の認知症基本法は、認知症の方を尊重し尊厳ある暮らしをするために必要な事が定められ、周囲も理解を深め地域社会で支えていく事、家族も安心して暮らせる社会の実現が重要視されている。

①基本法についての認識は。

②正しい知識と理解の促進について。

③認知症に関する取組と課題は。

④当事者等の意見を聴く体制は。

⑤早期発見への取組は。

⑥保険証送付時の年齢ごとのお知らせや検査検診の勧奨をする考えは。

## 地域包括ケア推進室長

①法の理念に則り、地域の実情に合った施策を推進していく責務があると認識している。

②安心ガイドや認知症ケアパスを利用した病気の理解や支援体制の周知、啓発イベントを実施している。

③講演会の実施や認知症にやさしいま

ちづくりを推進しているが、自分事とイメージできないことが課題。

④地域包括支援センターの相談や交流の場として認知症カフェを設置。

⑤もの忘れ相談医の診察や初期集中支援チームの活動、地域包括支援センターでは関係機関と連携支援している。

⑥早期の発見は大切。検査や検診の勧奨は同封していないが、周知方法を今後研究し啓発していく。



## 井戸水使用のPFAS注意喚起と 健康の保護について

渡邊 麻衣子（日本共産党）

市内の配水場地下水から目標値を超えるPFASが検出され続けている。

国の専門家会議が提示した手引きには、目標値等を超えてPFAS等が検出された際は、ばく露防止の取組を実施することが望ましいとあり、本市でも積極的な対応が求められる。

①健康への影響が心配されるが、市民の健康の保護をどう考えるか。

②井戸使用者の件数と井戸数は。

③豊山町では井戸水利用者に注意喚起をしたが、本市でも情報周知の実施や注意喚起をする考えは。

### 副市長

①国の科学的知見はないが、今後の動向を注視し、国・県と連携を図る。

②総数は把握していないが、□から摂取するものを製造する事業者の井戸数は12か所を確認している。

③豊山町と配水状況等が異なるが、河川など公衆用水域全域で検出されてお



り、広域的な対応が必要。自治体単独ではなく県と相談し検討する。事業者、市民へPRも大事だが、必要以上に煽ることなく応えていくのが行政の役割であり、重要な課題と捉える。

### その他の質問

■学校井戸の使用実態とPFASの影響は

■人を思いやる「障がい」のひらがな表記について

## 学校における食物アレルギーの対応について

井上 一男（市政クラブ）

アレルギー対応の対象児童、生徒、園児が、対応食・除去食を間違いないく

食するには、教職員間での情報共有など学校・保育園の組織的な対応が必要。

①アナフィラキシー症状が起きた場合に使用する「エピペン」を処方されている児童、生徒、園児の人数は。

②教職員は、迅速な対応のため、どのような取組を行っているか。

③誤配、誤食などによる事故防止のため、学校・保育園での対応は。

### 教育部次長

①小学生児童40人、中学生生徒15人、保育園園児4人の計59人が該当。

②児童生徒と保護者との面談のもと対応を確認し、個々の対応の共通理解を図るとともに、全教員がエピペンの使用講習を受講している。

③名札が付いた対応食を職員室で保管し、受け渡しの際は本人と教員で確認すること、教室内では学級内の児童生



徒に周知し、アレルギー献立表を掲示するなど、個々の状況や児童生徒の発達段階に合わせた対応をしている。組織として常にリスクマネジメントの観点を重視しながら対応していく。

### その他の質問

■給食センターにおける食物アレルギーの対応について

■教育委員会における食物アレルギーの対応について

## 保育施策におけるICTの活用について

浅利 公恵（市政クラブ）

厚生労働省は、全国の9割の都道府県で保育士不足であり全国的な問題と発表し、保育現場は、少子化と労働人口の減少の課題を抱えている。また、これは保育士採用にも影響が及び「なり手不足」が現状である。

市長の公約にもあるように、保育施策におけるICTの活用は、保育の質の向上や、職員間の共有がスムーズになり、将来にわたる人材確保と定着化や働きやすい環境づくりに必須である。国もシステム導入に補助金を交付するなど、積極的に後押ししている。早急に進めるべきでは。

### 市長

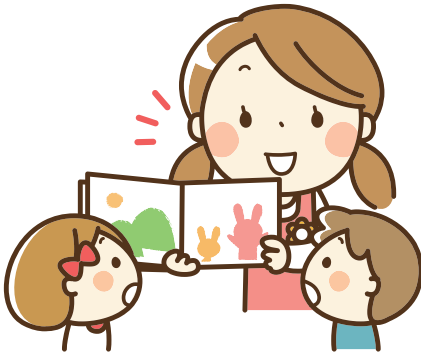
保育を取り巻く状況は、昔に比べ大きく様変わりしており、保護者の働き方の多様化を始めとする保育需要に合わせた受け入れ体制の柔軟化推進や、個人情報取り扱いの厳格化、施設運営に係る防犯対策など、保育士への負

担は増加している。

システムの導入による効果は、事務の効率化等、保育士の負担軽減だけでなく、保護者の利便性向上にもつながり、保育士のなり手不足の解消の一助ともなることから、早期導入に向けて検討を進めていく。

### その他の質問

■ 保育観・公立保育園のあり方と今後  
の方向性について



## 更年期の男性・女性を支える対策を

つるた りえ（公明党）

女性活躍を推進する上で更年期の女性

性を守り支える対策を取ることが、社会に求められていると言われている。

近年では男性の更年期障害も社会に認知されるようになり、男性更年期障害を疑われる患者数が増加している。うだが、更年期と気づかず不調に悩む方が少しでも早く気づき、早期受診に繋がられるような取組が必要と感じる。

国は、「AMSSコア（男性更年期障害質問票）」や女性の「SMI（簡略更年期指数）」といったセルフチェックシートは受診の目安になるとしているが、本市も周知やチェックシートなどの取組を検討する考えは。

### 保健センター長

AMSSコア、SMIチェックシートは更年期症状を数値化して客観的に捉えることができ、特にSMIは日本人の更年期女性特有の症状を反映したもので、最も使われていると認識して

いる。

現在、市ホームページにおいて、更年期障害について情報提供しているが、内容を充実させるとともに、チェックシートの掲載も検討していく。

また、機会を捉え、更年期障害についての周知、チェックシートの活用を行っていく。



## 男性・男児の性暴力被害を根絶するために

伊藤 大輔（立憲民主党）

令和5年7月「こども・若者の性被害防止のための緊急対策パッケージ」が関係府省で取りまとめられた。

①「男性のための性暴力被害ホットライン」や「男の子と保護者のための性暴力被害ホットライン」を市ホームページで周知すべきでは。

②「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」や「警察の性犯罪被害相談窓口」の周知において、男性の相談も受け付けていることを明確に表現するべきでは。

③被害者にも加害者にもならないためのジェンダー教育や性教育、地域への啓発、関係者・職員への研修、多職種・他機関連携での被害の防止・早期発見・相談支援体制の拡充等、総合的な取組への考えは。

## 市民活動推進室長

①市も相談窓口の周知の重要性を認識しており、ワンストップ支援センター



の周知やSNS相談の啓発カードの配布を実施している。緊急対策パッケージに基づいた臨時相談窓口もホームページ等で周知を実施する。

②男性の相談も受付していることが分かる表現とする。

③男女共同参画推進の啓発や研修とともに、被害防止に向け啓発や相談窓口の周知を関係課で実施、相談支援体制は関係機関と連携し対応していく。

## 国民健康保険財政の現状の見解について

川淵 康宏（日本共産党）

国が進める保険料水準の統一化により、本市の保険税が上がるのが想定され、被保険者の負担は大きくなる。また、収納率と標準収納率の乖離により一般会計からの法定外繰入が増額されれば、被保険者だけでなく市の財政にも影響が及ぶと考える。

市から国や県に対し負担金、補助金等を要望することが必要では。

現状について市としての見解は。

## 市長

被保険者の負担を考慮し、県が定める標準保険料率より低く設定している。また、標準的な収納率より約3%下回っており、不足分は一般会計からの多額な繰入に依存しているのが現状。繰入金は国保被保険者以外にも負担していただくに加え、多額の繰入金は市の財政を圧迫するため、被保険者の急激な負担とならないよう段階的に削減していく。



## その他の質問

本市の国民健康保険財政の現状について

被保険者数が減少し、一人当たりの医療費は増加し続けている。安定的な国保制度の運営のため、国や県に対し公費の拡充を求めていく。

何が市民に納得してもらえるか、今後、国民健康保険運営協議会等で議論していく。

## 本市の生態系について

小村 貴司（無会派）

本市は大都市近郊にもかかわらず河川や水田などの水路があり、自然環境が残っていることは貴重で、子どもの教育にも良い影響になっている。

近年、様々な改良メダカがペットショップで販売されているが、飼育に飽きて放流することで、貴重な国内在来種が減んでしまう可能性があり、放流を防ぐため、ホームページや広報誌で注意喚起する自治体もある。

①本市で確認できるメダカは国内種か。  
②保護のためどのような取組が必要と考えるか。

## 環境課長

①環境課職員が今年度、市内で捕獲したメダカを観察することがあったが、国内種かどうか明確な判断はできず、今後、機会をみて有識者に確認を依頼することも考えていく。

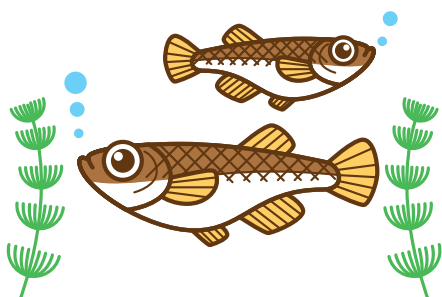
②広報で生物への理解に努めているが、今後は、改良種、外来種を在来種

の生息・生育地以外に入れない、飼育個体を捨てない、野外で繁殖している外来種を他の地域に拡げない等、広報やホームページで周知していく。

今後も機会をみて環境課の窓口で市内の水生生物を展示していくことで、自然環境の保全を意識していただけるよう努めていく。

## その他の質問

■本市のバリアフリーについて



## 市議会モニター意見箱 ～第4回 定例会～



その他たくさんの貴重なご意見、ご提案をいただきました。今後の議会運営に役立てていきたいと思います。

・身近な事柄について聞くことができました。

・分かりやすく説明してほしい

## 皆様の声をお聞かせください

議会だよりをより充実させるため、皆様からのご意見ご感想をお聞かせください。



## 議会事務局

●メール [giji@city.kitanagoya.lg.jp](mailto:giji@city.kitanagoya.lg.jp)  
●FAX (0568) 23-3140

## 令和6年度市議会モニター募集

市民の皆様から議会活動及び議員活動についての意見、要望等をお聴きし、市民ニーズを反映した議会運営を図るため、「市議会モニター」を募集します。

**職務** ①市議会の会議を傍聴し、議会運営の見聞を広げるとともに、意見、提案等を文書により提出します。  
②議会が行うアンケートに回答します。

**応募資格** 満18歳以上で市内に在住、在勤又は在学し、市議会に関心のある方

**募集人員** 10人以内

**任期** 委嘱の日から令和7年3月31日まで

**謝礼** 予算の範囲内で支給します。

**選考方法** 地域、職業、年齢などを考慮し、特に市議会モニター活動に意欲的かつ適任であると判断した方を議長が選任します。

**応募方法** 議会事務局（東庁舎4階）にある応募用紙またはホームページより印刷し必要事項を記入の上、2月22日（木）までに議会事務局へ提出してください。

## 議会モニターって毎回傍聴しなきゃダメ？

傍聴は強制ではありませんので、お仕事や用事のある場合はお休みしていただいても構いません。無理のない範囲で傍聴してください。

## 傍聴って手続きがいろいろあるんじゃないの？

特に手続きはありません。傍聴受付で議会事務局職員にお声をかけてください。議会モニター用の名札、筆記用具をお渡しします。

## 議会モニターの意見はどうなるの？

モニターの皆様からいただきましたご意見は、議会だよりで紹介させていただきます。また、今後の議会運営の参考にさせていただきます。

## ～議長賞紹介～

よくきいて  
あなたをまもる  
もののこえ

令和5年度北名古屋市青少年  
健全育成非行防止「標語・ポ  
スター」作品議長賞が決まり  
ました。

### 標語の部

師勝西小学校 3年

あんど う ぜつ な  
安藤 雪名 さん

### ポスターの部

白木中学校 3年

あら い り あん  
荒井 梨安 さん



## 議会活動報告

### 議員研修を行いました

### 議員のスキルUP

議員間討議や市民との意見交換会など様々な場面で議員にとってファシリテーション能力は不可欠です。そこで、ファシリテーション能力向上のため、講師をお招きして研修を行いました。グループワークを交えた5時間に渡る実践的な研修で、大変充実した内容でした。

#### ファシリテーションとは...

人々の活動が容易にできるように支援し、うまくことを運ぶようにすることです。そのためファシリテーターは、次のことを心がけることが大切です。

- ・ 中立、公平な立場を保つ
- ・ 個人を尊重し、少数意見を大切に
- ・ 話しやすい雰囲気作りを心がける
- ・ 操作、誘導しない
- ・ チーム全体の成果を重視する



令和5年11月8日 市役所東庁舎 第1委員会室にて

### 啓発活動を行いました

### 児童虐待防止

11月の児童虐待防止月間に合わせて、啓発活動を行いました。「もしかして」と思ったら、189（いちはやく）に電話してください。と声かけするとともに、チラシを配布しました。



令和5年11月15日 ヨシヅヤ師勝店にて



北名古屋市議会は「子どもを児童虐待から守るまち宣言」をしています。



## 令和6年 第1回定例会の予定

|          |                                          |
|----------|------------------------------------------|
| 2月22日(木) | 本会議（初日）                                  |
| 3月 4日(月) | 本会議（一般質問）                                |
| 3月 5日(火) | 本会議（一般質問）<br>※3/4にすべての日程が終了した場合は開催されません。 |
| 3月 7日(木) | 予算決算常任委員会                                |
| 3月 8日(金) | 予算決算常任委員会                                |
| 3月11日(月) | 福祉教育常任委員会                                |
| 3月12日(火) | 建設常任委員会                                  |
| 3月13日(水) | 総務常任委員会                                  |
| 3月14日(木) | 鉄道連続立体交差事業等検討特別委員会                       |
| 3月21日(木) | 本会議（最終日）                                 |

### 請願書・陳情書の提出について

令和6年第1回定例会の審査対象となる請願書・陳情書の提出期限は、2月13日(火)の午後5時(予定)です。  
詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

### 本会議・委員会の傍聴

〔受付時間〕 会議開始30分前から  
〔受付場所〕 市役所東庁舎 4階  
東エレベーター前

※委員会は先着10名で、  
途中での入退室はできませんのでご了承ください。

### ホームページをご覧ください

インターネットで議会の録画中継や議案の審議結果など様々な情報が見られます。市民のみなさまのアクセスをお待ちしております。

※通信料等はご利用者負担となります。

北名古屋市議会

検索



## 表紙紹介

榊原 今日子さん  
(名古屋芸術大学)

### 擬態

蝶や蛾には力がなく、敵から身を守るために擬態をします。

擬態と一括りにいっても擬態の仕方は様々です。蝶や蛾が生き抜くために身につけた柄、柄の持つ戦略の面白さを感じてほしいです。



## 編集後記

今号では、北名古屋市の課題の解決のため、先進的な取り組みをしている他の自治体から学ぶために各常任委員会が調査をした委員会活動や、今後求められるファシリテーション能力向上のための研修、市の職員と共に行った児童虐待防止の啓発活動など議会の活動を掲載しています。

今後、市役所では部署の再編が行われる予定もあります。

議会だよりをご覧ください北名古屋市がこれから変わっていく空気を紙面から感じていただければ幸いです。

